

[実函数論分科会]

1. 2019 年度分科会評議員候補者選挙について

2019 年度秋季総合分科会（金沢大学，9 月 17 日（火）～ 9 月 20 日（金））において，実函数論分科会選出評議員候補者選挙を以下の「選挙規定」に基づき行います。

（ア）日本数学会会員で実函数論分科会に登録してある者を選挙権者および非選挙権者とする。

（イ）候補者は次の者からなる。ただし，同一人物が複数の候補者を推薦することはできない。

1. 分科会委員会が推薦する 2 名（そのうち 1 名は既に 1 年間評議員を務めた者とする）
2. 選挙者 15 名以上の連名により推薦された者

注：これらの候補者は当該年 8 月発行の「数学通信」2 号で選挙管理委員と共に公示する。従って，候補者を推薦しようとする者は候補者を決定し当該年 6 月末までに当該年度評議員まで通知するものとする。通知様式は最後に掲げる。

（ウ）候補者の任期は 1 年とする。

注 1. 候補者が評議員に選出されれば評議員の任期は 1 年という「日本数学会定款第 22 条」が適用されるという意味である。

注 2. 上の（イ）の 1. で述べた意味で実函数論分科会評議員の任期は実質 2 年となる。2 年目の評議員が連絡責任評議員を務める。

（エ）投票は分科会開催日に行う。不在者投票を希望する者は，該当年 8 月末までに連絡責任評議員にその旨申し出るものとする。連絡責任評議員は同年秋の学会前までに不在者投票が完了するように投票用紙を郵送する。返送された票の管理は連絡責任評議員が行う。開票および集計は分科会 2 日目に行ない，結果は当該年 11 月発行の「数学通信」3 号に掲載する。

実函数論分科会評議員候補者推薦状の様式：

実函数論分科会会員である

被推薦者氏名（所属）

を実函数論分科会評議員候補者として推薦するための要件が整ったので，以下に推薦者名簿（要記名捺印）をそえて，申し込みます。

2. 2019 年度分科会委員会委員について

2019 年度の分科会委員会委員は次の通りです。

菊池万里（富山大理），松岡勝男（日本大経済），森藤紳哉（奈良女子大理），
松本敏隆（静岡大理），山崎教昭（神奈川大工），横田智巳（東京理科大理）

3. 2019 年度研究集会について

2019 年度開催の研究集会のうち，次をご案内いたします。

- (1) 第 58 回実函数論・函数解析学合同シンポジウム

期 日：2019年8月26日（月）～8月28日（水）

会 場：九州大学 数理・IMI オーディトリウム

代表者：谷口健二（青学大理工），廣島文生（九大数理），山崎教昭（神奈川大工）

(2) 実解析学シンポジウム 2019

期 日：2019年10月25日（金）～10月27日（日）（予定）

会 場：九州工業大学

開催責任者：青山耕治（千葉大社会），松岡勝男（日本大経済），菅野聡子（神戸高専）

会場責任者：本田あおい（九工大情報工）

（連絡責任評議員 山崎教昭，神奈川大学工学部）